

第18号

高浜かわら版

社会福祉法人 昭徳会 高浜四施設広報紙 高浜かわら版編集委員会



「これにて一件落着」 “遠山の金さん” の一コマ～ボケない一座～ (養護老人ホーム高浜安立)

目次	表紙	P 1	敬老会	P 2, 3
	授産所開所祭・がじまる会慰問			夏の風物詩・みんなで仲良く	P 6, 7
	いこいの宿「夕涼み」	P 4, 5	栄養だより	P 9
	自分で作る「かき氷」・合同夏まつり	P 8			
	お知らせ・編集後記	P 10			

いつまでもお元気で、素敵な笑顔を！

～感謝を込めて「長寿の祝い」「敬老会」開催～

養護老人ホーム高浜安立

笑いが響き渡る！



長寿の祝いにつけつけた森高浜市長（中央）

九月十六日、森高浜市長さんよりご祝辞をいただき「長寿の祝い」を行いました。

養護老人ホーム・デイサービスセンター・生活支援ハウスの利用者さんを代表して、当ホーム最高年齢（九十四歳）の山脇 関平さんが、市長さんに祝辞のお礼をした後、「ほけない一座」（劇団員一名）による雄山の金さんく高浜の一番星くが演じられました。

高浜の地にある安立長屋を浩そうとしている銀次（悪役）らを、「この桜吹雪が見逃さねえ」と遊び人の金さんが戦う姿は迫力満点！また奉行所では、雄山金四郎の右腕が着物からスルリと出て桜吹雪が現れると、銀次らは桜吹雪に吹き飛ばされたか

のように身体をのけ反り驚く名演技に、市長さんをはじめ観客席から大きな笑いが沸き起こりました。

劇が終了し、一座が舞台から降りてくるなり「来年も楽しみになっているよ」「笑わせてもらった」「もう一度みたい！」と拍手喝采でした。団員たちは達成感と満足感でもとても素敵な表情をしていました。

皆さんの笑いが施設中に響き渡る「長寿の祝い」でした。



安立長屋のだんごやで町人が銀次の噂話をしているところを聞いている金さん

『敬老の日』の

由来は？



現在の「敬老の日」の由来は、九四七年、兵庫県多可郡野間谷村（現在の八千代町）の門脇政夫村長が提唱した「としよりの日」が始まりとされています。当時、村では老人を大切にし、年寄りの知恵を借りて村づくりをしよう」という主旨のもと、農閑期にあたり気候も良い九月中旬の十五日に敬老会を開くようになりました。

これが広まり、一九五四年には国民の祝日として制定され全国で祝うようになりました。

しかし、各方面から「としより」という呼びかたに異議が起り、「老人の日」にいったん改名されました。

そして、「国民の祝日法」が改正されることとなった。九六六年、国民の祝日と制定された際に、現在の「敬老の日」と名称が改められました。二〇〇一年の祝日改正法で移動祝日となり、九月第三月曜日が「敬老の日」となりました。

ケアハウス高浜安立

竹祐会の太鼓演奏が一年の活力に

「笑い」は副作用のない薬です

九月十七日、敬老会を開催しました。毎年敬老会では、施設の環境美化にご協力いただいている入居者に所長から感謝状と記念品を贈呈しています。今年は五名の入居者が対象となり、一名ずつ感謝状をお渡ししました。施設の運営にとって入居者

の協力は欠かせないものです。本当にありがとうございます。

その後の「民謡の集い」では竹祐会さんにより力強い歌声が披露され、たくさんの方の元気をいただきました。竹祐会の皆さんからは、「ケアハウスの入居者は真剣に見てくださるので、発表会の中でも一番緊張します。」と言われますが、そのとおり、入居者は真剣な眼差しでステージを見つめていました。

所長からのお祝いの言葉に「『笑い』は副作用のない薬です。」とあったように、「笑い」は長寿の秘訣です。

笑い声を絶やさず、健康に一年を過ごせますよう、心からお祈りしています。



お茶会で和菓子と抹茶をいただく入居者

特別養護老人ホーム高浜安立荘

「ご長寿おめでとう」が大好きです



ご長寿、おめでとうございます。有難うございます。

九月十四日、「一日荘長」として森高浜市長をお迎えし敬老会が開催されました。現在当荘には、九月二十一日に満百歳になられる方を筆頭に、八十歳以上の方が七十六名入所され、森市長より「高浜安立荘に入所すると長生きが出来るんですね」との非常に有難いお言葉を頂戴しました。

続いて昭徳会理事長からのお祝いの品が贈呈があり、明治四十三年生まれの女性と明治四十五年生まれの男性が「明治生まれ」の気概を見せて

お礼の言葉を述べられました。

その後はボランティアさんにていただいた抹茶で口から楽しみ、大正琴の音色で耳から楽しみ、演奏される皆さんのお揃いの深紅の衣装に日からも楽しんでいただけた敬老会でした。ボランティアとして御協力いただいた高浜市シルバー人材センター大正琴同好会、高浜琴友会、在宅ボランティアすずらん会の会・こずえ・さくら草の方々に厚くお礼申し上げます。



大正琴の音色に合わせて手拍子、手拍子

授産所高浜安立

今年も大盛況！第七回開所祭開催！

九月一日の夕方。「さあ、明日の準備！準備！」と一日の作業を終え、職員全員で気合を入れての準備。しばらくして、「今日は暑いから冷房の効きもよくないね」。そんな何気ない会話から今年の開所祭の準備が始まりました。悪い予感の中し、この時間になって冷房の故障が分かったのです。急遽、業者に修理をしてもらいましたが、修理は翌口に持ち越すことに...

て養護老人ホームの利用者さんから愛知万博にちなんだ「モリゾーとキッコロ」のオゾジエの贈呈と進みました。暑さも忘れるほどの盛り上がりで開所祭のスタートです。わずかな汗をかいていました。



ピンゴ大会の司会をする授産所の利用者

開所祭当日の二日、修理は開会式までに間に合わず、暑い暑い開会式になってしまいました。開会式では、介護体験学生のマジックショー、来賓の方々の挨拶、そして



みんなが見守る中「うまく入れ〜」

そして開会式を早々に切り上げると、皆さん、涼を求めてかき氷コーナーへ。あっという間に長蛇の列になってしまいました。

そんなハズニングに見舞われながら始まった開所祭でしたが、ゲームコーナーからの歓声や、あちらこちら聞こえてくる利用者の楽しそうな笑い声を聞き、職員一同、安心しました。



大盛り上がりのピンゴ大会で、威勢よく「ピンゴ！」皆さん真剣です

午後からは、授産所恒例の大ピンゴ大会です。故障していた二階の冷房の修理もやっと終わり、涼しい中で行うことができました。今年の景品はハワイ旅行くらいあるよね？」と冷やかされながら、「リーチー！」「ピンゴ！」と威勢の良い掛け声の中で、景品獲得の嵐でした。楽しい時間もあっという間に終わり、今年の開所祭の幕が降りました。

今年も高浜市の民生児童委員協議会障害福祉部会の皆様や保護者会、介護体験の学生さんたちの協力で盛大に終えることが出来ました。支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。

いいいの宿 高浜安立

『皆一緒に 夕涼み』

平成十七年五月にオープンした、『いいいの宿高浜安立』も早いもので四ヶ月が過ぎました。



食事を囲み、ビアガーデン気分を楽しむ利用者の皆さん

私達職員は、利用者の方に、真の『いいい』のある生活の提供に努めています。毎月いいいの宿では、色々な行事を行っています。今回は、先月実施した夕涼み会について、紹介します。

特別養護老人ホーム高浜安立荘

「がじまる会」の踊りにウツトリ!

がじまる会の皆さんには、毎年ボランティアとしてお世話になっていきます。

今年六月に、初めて「三味線や踊りを鑑賞させていただく機会があり、利用者さんにも大変好評でした。そこで定期的な慰問をお願いしたところ、お忙しいにもかかわらずお引き

少し早めに「芸術の秋」を先取り!

天高く馬肥ゆる秋、実りの秋、食欲の秋、スポーツの秋。空気も澄んだこの季節、皆さんは、どんな秋を楽しんでおられますか?



手拍子をしながら踊りを楽しむ入居者

受けいただくことが出来ました。八月十七日、特養入所者さんだけでなく、デイサービス利用者さんやケアハウス入居者さんも、一緒に鑑賞させていただきました。

まずは、三味線伴奏つきの「花笠音頭」から始まりました。「花のやまゝがくたく」はご存知の利用者さんもかなり多く、手拍子だけでなく一緒に口ずさむ声も聞かれました。

三味線やカラオケ伴奏での踊りを計六曲見せていただきました。

これからの二か月毎の慰問がとて楽しみです。

ケアハウス高浜安立

華やかな衣装に思わず「笑い」

クラブの講師として定期的に來所されている「がじまる会」の皆さんが特養に慰問されると聞いて、入居者もこの日を楽しみにしていました。

会場に入るや否や「待ってたよ。」と声をかけてくださった先生の姿に全員大笑。先生は全身ピカピカ輝いていました。

踊りや三味線が始まり、緊張気味の会員さんに「頑張れ!」と声援を送る方もいれば、特養の入所者と積極的に交流する方などいろいろ、和やかな雰囲気になりました。時間でした。踊りや三味線の演奏も素晴らしいですが、何よりも先生の「衣装」と「元氣」が最高でした。



華やかな衣装と眼鏡を身につけて司会をされる先生

西の空に陽が沈みかけた頃、「乾杯」の合図で始まりました。皆さん外でテーブルを囲み、夕食をしながらジュースやビール等を飲み、その後花火をして楽しみました。この日も沢山の笑顔を見ることができました。



久しぶりの一杯は、なんとも言えん/ウマイ!!

この笑顔を決やさないよう、これからも楽しい行事を考えていきたいと思えます。

まだ始まったばかりの「いこいの宿」です。利用者の方から観しみやすく、また地域からも愛されるような事業所を目指し、職員、頑張っています。

ケアハウス高浜安立

麺の奪い合い〜箸を持つ手に思わず力が



流し素麺 ～必死に麺を目で追う入居者～

八月十七日、夏の恒例行事の「ビアガーデン」を地域住民も交えて開催しました。

夕食を兼ねて実施するビアガーデンの今年の目玉は「流し素麺」でした。初挑戦ということもあって、始めは二、三人と少なかつたのですが、笑い声につられてどんどん参加者も増え、最後は竹のまわりが人でいっぱいになりました。



景点数である釣りゲーム。景品が高級魚に決まる「魚釣ろうと必死です。」

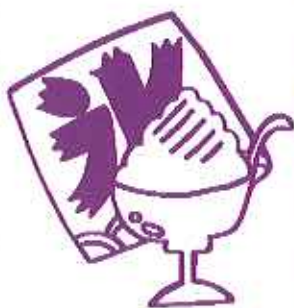
麺がたくさん取れそうな場所に移動する入居者もいて、箸を持つ手にも一層力が入り、意気込みが伝わってきました。流し素麺以外にも、五平餅、中焼

『夏の風物詩』

目押し!

乗り、次に職員による手品を行いました。不思議なところやあやしいところが見え隠れした手品でしたが、なんとか無事に最後まで披露することができました。

そして、最後の盆踊りでは「恥ずかしい」と前に出て踊る方は少なかつたのですが、踊られる方は前に出てもらい、その他の方は椅子に座ったまま、「東屋貞頭」「炭坑節」を、みんなで踊り、今年のデイサービスの納涼会を終えました。



飛ぶ音が響き、ゲームから聞えてくる歓声やかき水を食べながらおしゃべりを楽しむ声などで、にぎやかな雰囲気になりました。この雰囲気

射的だノ魚すくいだノデイサービス納涼会だ!!

特別養護老人ホーム高浜安立荘デイサービスセンター

お盆が過ぎ皆さまも和らいできたころ、デイサービスでは納涼会を行いました。昨年に引き続き縁日をイメージして射的・魚(おもちゃ)すくい・かき水・くじ引き、職員の出し物として手品、そして最後に盆踊りを用意しました。

納涼会が始まると、利用者の皆さんはそれぞれ思い思いに縁口を回られ、デイルームには射的のコレクション



魚(おもちゃ)すくい。紙が破れないように、と真剣です

き等、たくさんのお食べ物や飲み物が用意され、入居者も満足そうでした。更に今年は介護員による特別企画「魚釣りゲーム大会」も同時開催したので、景品取りに必死になっていた入居者の姿も多く見られました。あまりにも企画が多く、予定していた「スイカ割り」が出来ず、結局は翌日に持ち越しになってしまいました。でも、ビアガーデンのデザートにもスイカが用意されていたので、二日連続スイカを食べた入居者は満足したようです。

養護老人ホーム高浜安立テイサービスセンター

みんなの居場所「ふれあい・だんらん特区」

みんなの居場所「ふれあい・だんらん特区」というのは構造改革特区の一つで、法律では知的障害児及び障害者が介護保険の指定通所介護事業所（テイサービスセンター）を利用できないが、高浜市は「ふれあい・だんらん特区」の認定を受け、それを利用できるようにしたものです。これにより、当センターでは毎週土日

に1〜2人の知的障害児及び障害者が利用しています。
年齢は1〜18歳、人数は男6名・女3名、障害も一人ひとり違い、主に自閉症の障害児が利用しています。飛んだり跳ねたり大きな声を出す子供たちに、気分を損なう利用者さんもみえましたが、その都度、子供たちの障害の事や高浜市の福祉につ



お年寄りと子供が1つのゲームを楽しんでいる

いて説明をすることで、今では一部の子供たちもゲームに参加するなど、お年寄りと障害児のふれあいが見えるようになってきました。
平成十六年四月から一年半、引き続き利用している障害の子供たちは当センターを楽しみにしているようです。
これからも私達は、人にやさしい、温もりのあるテイサービスセンターを口指してがんばっていきたいと思います。

みんなので仲良く、楽しく

八月十六日（火）、朝からギリギリと照り付ける太陽を受けながら保護者主催のバーベキュー大会が開かれました。

今年が例年と違うところは、企業側の休日が多かったため作業を少なくし、昼食を兼ねてバーベキュー会が開催されたことです。

そのためいつもより多くの材料が必要となりましたが、今回は特別養護老人ホーム高浜安立荘から夏祭り



暑い中、奮闘する保護者の皆さん

の模擬店で威力を発揮しているガスバーナーと鉄板を借りることが出来たため、お父さんお母さんたちからは「大助かりだった」と好評でした。
しかし、テントの中で調理をする保護者会の役員の方をはじめ手伝いの保護者の方たちからは、例年と変わらず流れる汗が滝のようでした。
一方、利用者はというと、次から次に運ばれてくる品物をお腹一杯になるまで堪能し、最後にはデザートまで頂きました。

上げ膳押え膳でおいしくバーベキューをいただけたことを保護者の皆さん方に感謝しつつ帰路に苦きました。



ん〜！美味しい！！

おいしかった！バーベキュー

授産所高浜安立

ケアハウス高浜安立

自分で作る「かき氷」に懐かしい思い出がよみがえる

「夏祭り」「ビアガーデン」に引き続き、今年の夏三回のかき氷を食べました。今までは業務用の器械を使って職員が作り、入居者は食べるのが主な目的でしたが、今回は家庭用のかき氷器（手動、電動）を一台用意して、自分達で好きなだけ作って食べました。



「かき氷」作りを楽しんでいる入居者

電動の方が簡単に出来るのですが、あえて手動式を使う入居者も多く、「懐かしいね。」「ケアハウスに来る前はよく作って食べたもんだ。」と思いつ話をしながら楽しく作っていました。

かき氷の人気商品は、なんといつでも「いちごミルク」と「抹茶あずき」です。参加者それぞれが材料を好きなようにトッピングしながらオリジナルのかき氷を作っていました。テーブルを囲んでの試食会では、「今年の夏はたくさんのかき氷を食べたね。」と言いつつ、お互いのかき氷の自慢大会が始まっていました。

特別養護老人ホーム高浜安立荘
ケアハウス高浜安立

「夏の夜の宴」
合同夏祭り

七月二十三日、ケアハウス・特別養護老人ホーム合同夏祭りが、ご家族や地域の方々にも多数ご参加いただき盛大に開催されました。

恒例の鶴めし・焼きそば・かき氷などの屋台にはすぐに長い行列が出来、お日当ての物が口に入るまでに少し時間がかかってしまうこともありました。皆さん恋人にでも会うような上気したウキウキした表情で楽しんでおられるようでした。



櫓を囲んで盆踊りを楽しむ参加者

竹祐会による勇壮な太鼓演奏や、がじまる会の方々に入っていただいていたの盆踊りなど賑やかに過ごしました。

最後の花火の頃に小雨が振り出し、一部の方にしか花火をご覧いただけなかったのが残念でしたが、アツという間の夏の夜の宴でした。

参加者の声

○盆踊りやら花火やら、楽しいことが盛りだくさんで、本当に楽しかったです。

○焼きそばが食べれなかったのが残念だった。

○思い切り盆踊りが踊れて楽しかったです。



突然やってきたモリゾーと記念撮影

栄養だより

「りんご」のおいしさ話

昔から「一口、個で医者いらず」といわれるほど、体にいい果物の代表の「りんご」。現在では、様々な品種のりんごが販売されているので、食べ比べながらりんご健康法を始めてみてはいかがでしょうか。

■りんごの栄養

意外にビタミンが少なく、そのかわりにミネラルの「カリウム」や、食物繊維の「ペクチン」などがとても豊富に含まれています。とくに、ペクチンは皮と皮に近い部分に多く含まれているので、ていねいに洗って皮ごと食べることをおすすめします。

りんごの成分 (100g中)
(約85%は水分)

蛋白質 0.2g	脂肪 0.1g	炭水化物 13.1g	灰分 0.2g	カリウム 110mg	カルシウム 3mg
マグネシウム 3mg	リン 10mg	カロチン 21μg	ビタミンC 4mg	※1	
食物繊維総量 1.6g (水溶性繊維 0.3g) (不溶性繊維 1.2g)					

※1…還元型と酸化型を合わせて10mg以上含まれています

③丸ごと食べて「高血圧予防」
カリウムが体内の余分なナトリウムを尿と一緒に排出してくれます。また、ペクチンがコレステロールの排出を促進してくれるので、動脈硬化の予防にもなります。

②疲労回復に「りんご酸」
りんごに含まれるりんご酸には疲労回復の効果があります。疲労の原因には乳酸という物質が大きく関わっていますが、りんごを食べると体内でクエン酸サイクルが始まり、乳酸を減らす効果があらわれます。「りんご酢」にもりんご酸が多く含まれています。

①ペクチンで「腸」キレイ!

ペクチンが腸内の乳酸菌の増殖を促進し、腸内環境を整えてくれます。下痢の場合は、すりおろしりんごや、水で煮たりんごを食べるとよいでしょう。

ただし、透明のりんごジュースにはペクチンが含まれないので注意してください。りんごは皮ごと利用するようにしましょう。

■りんごと健康

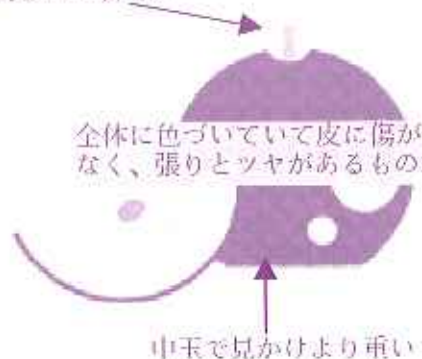
■りんごのおいしい時期

貯蔵りんごで、年中おいしいりんごを食べることが出来ます。貯蔵りんごは八月ごろまで出荷されます。主な品種の出荷時期は次のとおりです。

- ★つがる…八月上旬から
- ☆ジョナゴールド…十月上旬から
- ★陸奥・王林・ふじ…十月中旬から
- ☆蜜入りふじ…十一月から翌年一月頃

■おいしいりんごの選び方

枝の切り口が新しい



りんごで簡単おやつ

りんごのドロップドーナツ



○材料 (10～15個分) ○

- ・りんご …1/2個
- ・ホットケーキミックス …200g
- ・レモン汁 …少々
- ・玉子 …1個
- ・牛乳 …1/2カップ
- ・揚げ油 …適宜
- ・シナモンシュガー …適宜

〈作り方〉

「作り方」

- ①りんごは皮付きのまま5mm角切りにし、レモン汁を振りかけておく。
- ②ボールにホットケーキミックスを入れ、卵・牛乳を入れてよく混ぜ、①のりんごを加えてきっかりと混ぜ合わせる。
- ③160℃くらいの油に②の生地をスプーンですくって落とし、ゆっくりと揚げる。揚がったら、しっかりと油をきる。
- ④シナモンシュガーをふりかけて出来上がり!

車両整備

行動範囲の広がりから介護予防へ



共同募金平成十七年度配分金で車両（ニッサンキャラバン）整備をしました。今までの外出行事はレンタカーを利用しており、利用時間等に制限がありました。これからは気軽に車を利用できます。外出を通して入居者の行動範囲も広がり、その結果、介護予防につながることを願っています。

ボランティアでケアハウス入居者県知事から表彰



ボランティアで芝の手入れをされている様子

永年にわたって特養の庭の手入れをいただいているケアハウス入居者、岡野貞夫様がこの度、愛知県知事から感謝状を授与されました。ご協力、心から感謝いたします。

ご協力に感謝

ありがとうございます



翌日に持ち越した「スイカ割り」。なかなか割れずに苦勞しました。

ケアハウス高浜安立のピアガーデンにお越しいただいた皆さん、片付け等のお手伝いをしてくださった皆さん、有難うございました。

ボカシ販売中!!

授産所高浜安立では、自主製品として「EMボカシ」を製造・販売しています。花壇・畑の肥として、または生ゴミの堆肥作りに、是非ご利用ください。

EMボカシ発売中!
1袋(300g入り)¥100



■販売場所■
いさいきり場受付カウンター
ものづくり工房赤おにだん
緑ふれあい工房
授産所高浜安立

編集後記

最近、日の入りが早くなり、夕方になると涼しい風が吹くようになりました。少しずつですが、秋の訪れを感じます。また、九月は台風が多い月です。皆さんは、防災対策をされていますか？備えあれば憂いなし。一度、秋の夜長に防災について考えてみてはいかがでしょうか。

(授産所・加藤)

【編集委員】

加藤和世・才川衣香
桑原恵子・加藤安紀

《発行》

☆特別養護老人ホーム高浜安立荘

〈併設〉

高浜安立荘短期入所生活介護

高浜安立荘デイサービスセンター

高浜安立荘居宅介護支援事業所

高浜市在宅介護支援センター

〒444 1335 高浜市芳川町1-2-73 TEL.(0566-52-5050)

<http://www.syoutokukai.or.jp/takahamaanryuso/>

☆ケアハウス高浜安立

〒444-1335 高浜市芳川 2-48 TEL.(0566) 52-7311

<http://www.syoutokukai.or.jp/carehouse/>

☆知的障害者通所授産施設 授産所高浜安立

〒444-1313 高浜市向山町6-1-1TEL.(0566) 53 8551

<http://www.syoutokukai.or.jp/jusan/>

☆グループホーム 高浜安立

〒444-1332 高浜市湯山町5-5-15 TEL.(0566) 52-5548

<http://www.syoutokukai.or.jp/gh-lakahamaanryu/>

☆養護老人ホーム高浜安立

〒444-1304 高浜市豊田町3-1-15 TEL.(0566) 53-1263

〈併設〉

デイサービスセンター

<http://www.syoutokukai.or.jp/home/>

☆生活支援ハウス高浜安立

〒444 1304 高浜市豊山町3-1-15 TEL.(0566) 53-6017

☆いこいの宿 高浜安立

〒444-1335 高浜市芳川町3-1-6 TEL.(0566)54 0522